



TAKETSUNE

BRAND BOOK

目次

Index

ビジョン	01
ブランドストーリー	02 - 07
輪奈ビロードの伝え方	08 - 09
デザインフィロソフィー	10
コーポレートロゴ	コンセプト&ストーリー 11
	ロゴタイプのフォント 12
	デザインパターン 13
	カラー 14
	背景色との関係 15
	アイソレーション 16
	最小サイズ 17
ブランドロゴ	コンセプト&デザインパターン 18
	カラー 19
	背景色との関係 20
	アイソレーション 21
	最小サイズ 22
コーポレートロゴとブランドロゴの使い分け	23
ブランドカラー	24
カラーデザインシステム	25~26
タイポグラフィ	27~28
グラフィックエレメント	29
パッケージ	30~31
印刷物	32~33
展示会の什器等	34~35
デジタル媒体	36

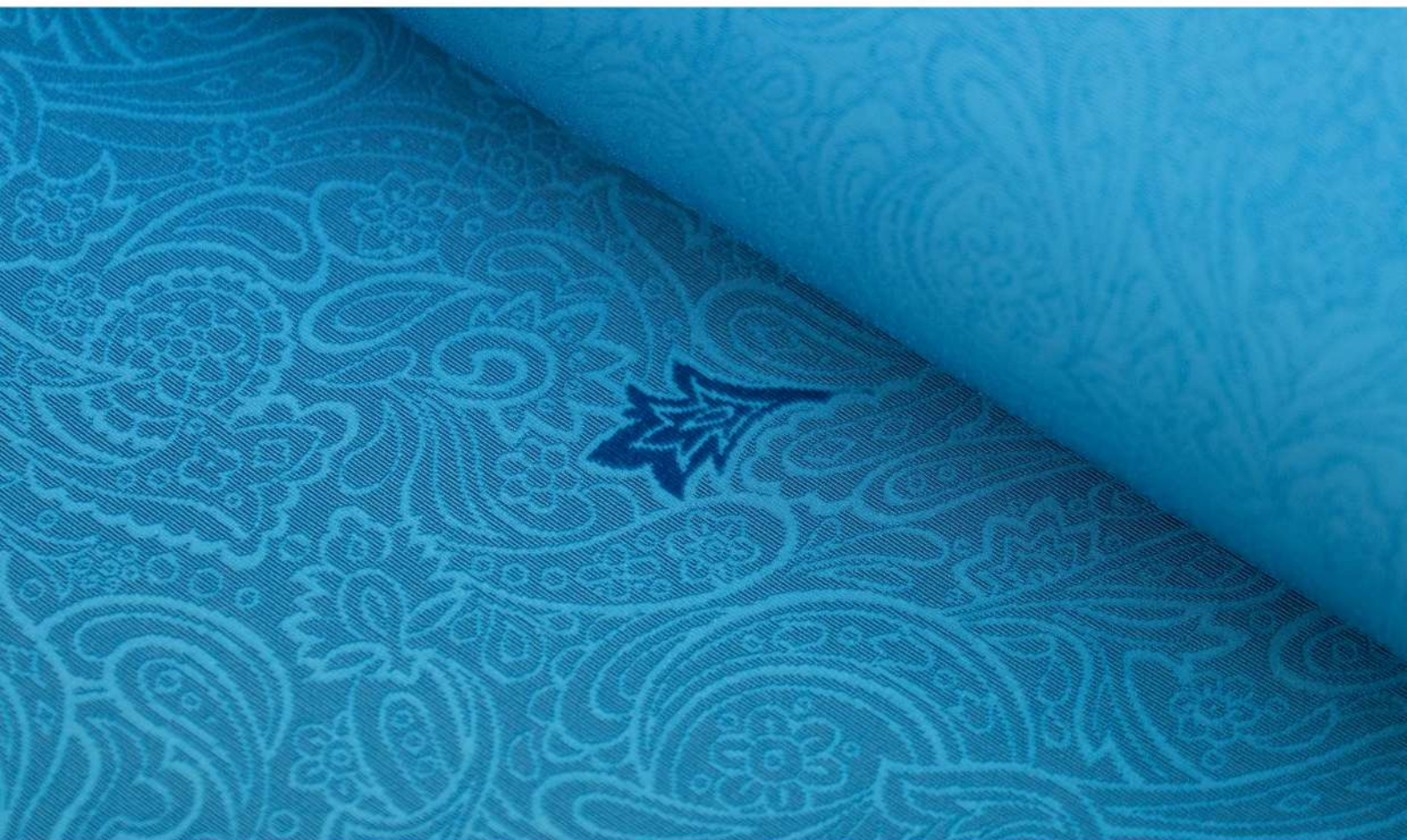
Craft Elegance

愛でる美、心華やぐ日常の創造

輪奈ビロードの美と伝統を未来へと繋ぎ、次世代の職人を育てます。
触れてみたくなるようなシルクの手仕事を通じて、上質な日常を提案します。
私たちは、日々の暮らしに輝きをもたらす存在を目指しています。

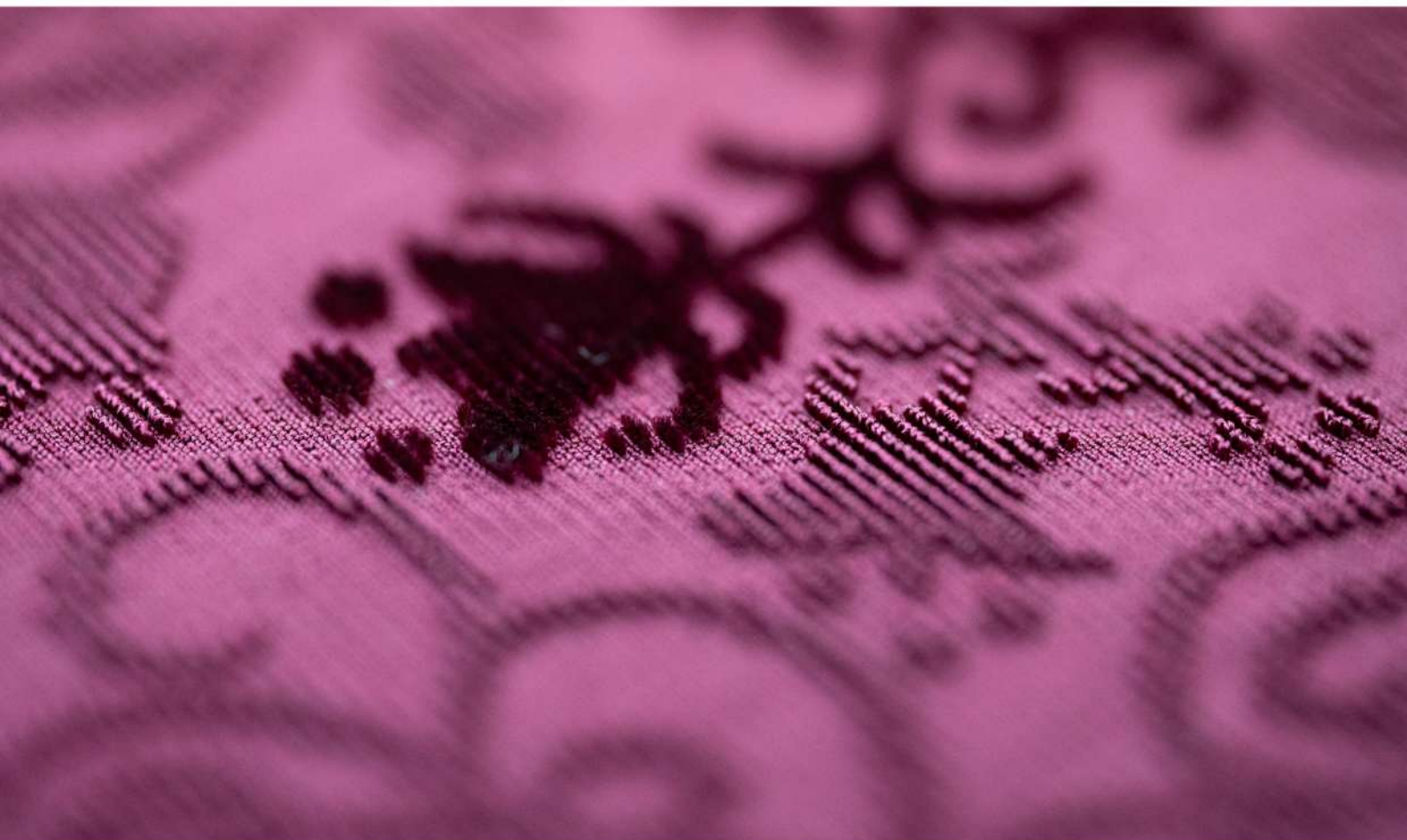
滋賀の名品、 絹100%の輪奈ビロード

16世紀（天文年間）に南蛮貿易でポルトガルより伝来したビロードは、江戸時代（1650年頃）に、日本で生産が始められたといわれています。そして江戸中期に長浜にその製法が伝えられ、その後ジャカード織機を使用した柄織が始められました。それから、ビロードの肌触りを着物の生地になかす工夫がなされ、輪奈ビロードのコート地が生まれ、長年コート地の最高級品として愛され続けています。現在、当社は日本で数少ない、輪奈ビロードのコート地を製造している企業としてその伝統を受け継いでいます。



心華やぐ、 軽い着心地、 優れた保温性、 心地よい肌触り

輪奈ピロードの生地は、タオルのように糸が輪になることで美しい柄が作られています。また、軽い着心地や優れた保温性、心地よい肌触りは、絹と空気が織りなす軽やかな風合いによって生まれています。この生地は、フォーマルな場面だけでなく、カジュアルな装いにも上品さと華やかさを添えます。



美しい柄を創り上げる、職人熟練の技

織る

輪奈ビロードは、生地の上にループ状の輪奈を形成し、その配置によって美しい模様を作り出します。輪奈を形成するためには、経糸を使用して芯材を織り込みます。着物やコート地1反を織るのには、通常3〜4日かかります。この工程は製織と呼ばれます。

切る

輪奈ビロードでは、輪奈（ループ）の糸を手作業で一つ一つ丁寧に切ります。これにより、糸が毛羽立ち、ビロードと呼ばれる部分ができます。この工程は紋切りと呼ばれます。

抜く

紋切作業が終了した生地から芯材を抜き取ります。1反の生地（長さ1,150cm）には約1万5千本の芯材が織り込まれています。針抜きも手作業で行います。細い生糸はわずかな引っ掛かりでも傷の原因となるため、一定のスピードで注意深く抜き取ります。この工程は針抜きと呼ばれます。



触れてみたくなる、 白鳥の翼のような光沢と肌触り

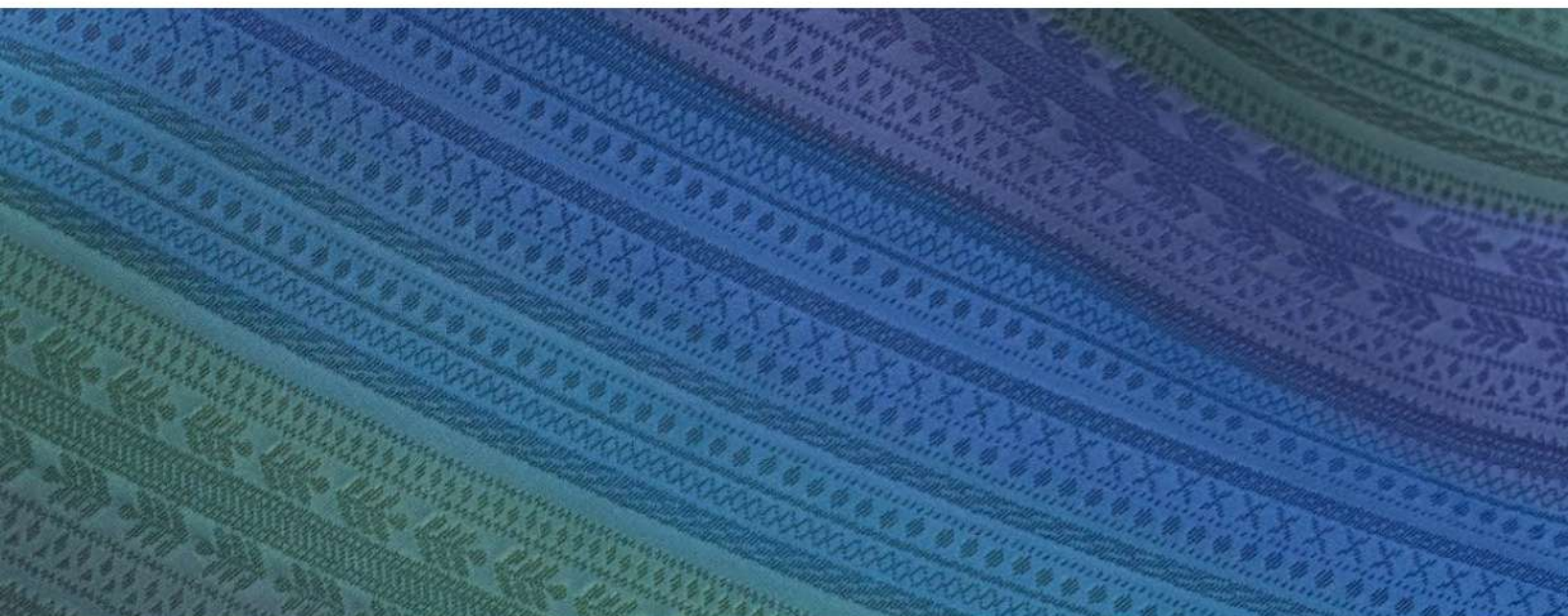
天鵞絨（びろうど）という名称は、「天鵞」が白鳥を意味し、「絨（じゅう）」が毛の厚い織物を指します。この生地は光沢のある白鳥の羽根に似ていとされ、そのために「天鵞絨」と名付けられました。触り心地は非常に心地よく、手に触れると離したくないほどです。



織田信長も魅了された名品

ビロードの起源は諸説ありますが、13世紀に中国で発祥し、14世紀頃にはオスマントルコで皇帝の衣装などの高級装束に使用されたとされています。日本には1542年、南蛮貿易でポルトガルから伝来したとされ、鉄砲がビロードで包まれたとされています。その名前はポルトガル語の「Velludo」が語源とされています。信長を含む多くの人々がこの珍しい織物に魅了されたと伝えられており、信長が贈ったとされる上杉謙信の牡丹唐草文様マントは、遺品として最古のものとして知られ、今でも上杉神社に残されています（重文指定）。

やがて、オランダ船よりもたらされたビロードの中に、たまたま銅線が残っていたことがヒントとなり、その織り方が慶安年間（1650年頃）ごろから日本で解明され、作られるようになりました。江戸中期には、西陣よりその織り方が長浜に伝えられ、江戸末期には彦根藩より株（特権）を受け、手厚く保護されて繁栄しました。そして、現在でもその伝統が受け継がれています。





「滋賀県伝統的工芸品」指定

「滋賀県伝統的工芸品」指定

滋賀県知事と経済産業大臣は、長い歴史の中で培われ、地域の人々の生活と密着しながら受け継がれてきた工芸品を「伝統的工芸品」として指定しています。他にはないデザイン性と気品を兼ね備えたタケツネの絹100%輪奈ビロードも、滋賀県伝統的工芸品に指定されています。優雅で気品があり、その心地よさは装っている方だけでなく、周りの方々にも心豊かさをもたらすと考えています。

一本一本の糸の輪を 職人が丁寧に作り上げることで生まれる 心地よい肌触りと上品な装い

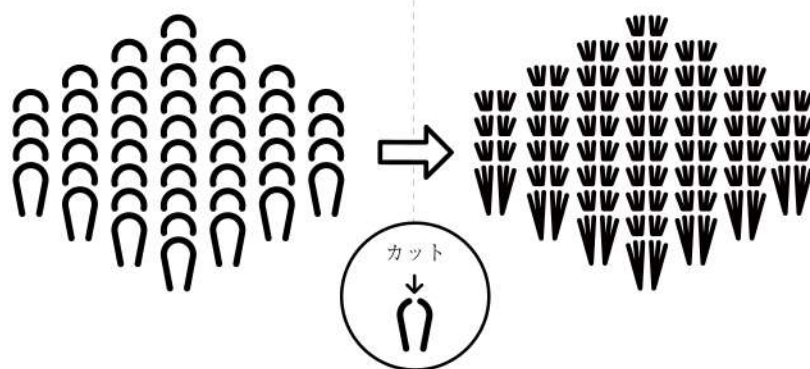
生地表面の凸凹は、輪奈（わな）と呼ばれるループ状のパターンによって生み出されます。輪奈は、タオル地のパイルに似た構造で、これを職人が小刀と呼ばれる特殊なカッターを使い、一本一本手作業で丁寧にカットします。カットされた輪奈の糸が開くことで、ビロードと呼ばれる滑らかな部分ができあがります。このビロード部分は、美しく染め上げられ、上質な風合いを備えた仕上がりとなります。

輪奈ビロードの伝え方

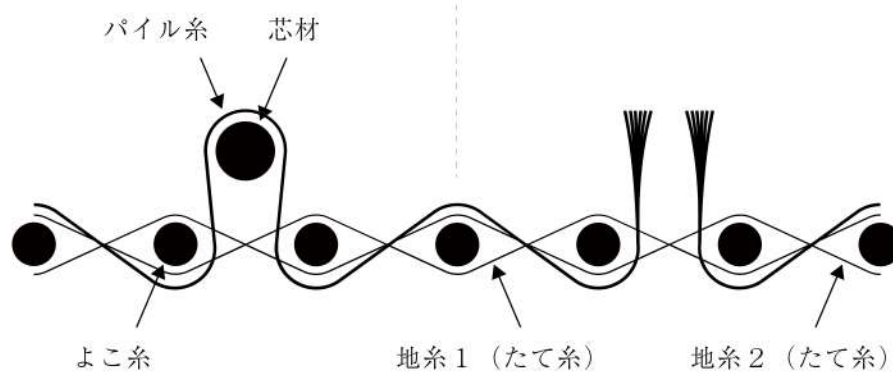
How to Convey "Wana Velvet"

輪奈

ビロード



ループ状の輪奈を一本一本カットすることで、ビロード部分ができる



デザインフィロソフィー

Design Philosophy

デザインフィロソフィーは、株式会社タケツネの製品や広報活動を含むすべてのデザイン（言葉選びなども含む）において、基礎となる概念です。このフィロソフィーは、ブランドのアイデンティティを具現化し、消費者との深い絆を築くための重要な指針となります。私たちは、歴史的背景や地域性、職人技を大切にしながら、以下の4つのフィロソフィーを遵守することで、現代のライフスタイルに合った美しさと機能性を追求し、持続可能な価値を提供することを目指します。

滋賀

地域性

地域性や歴史的背景を深く考慮することで、タケツネは「滋賀らしさ」を具現化し、滋賀の文化的アイデンティティを際立たせます。

クラシック

伝統

クラシックは「正統派」、「普遍的なスタイル」を意味します。輪奈ビロードは、数世代にわたる歴史と伝統を持ち、その独特な模様や色合いは熟練の技によって生み出されてきました。クラシックなデザインは、文化や歴史を語り、使う人々に深い感動を与えます。タケツネは伝統を尊重し、新しい価値を創造することに努めています。

エレガント

高級感

エレガントは「落ち着いて気品があるさま」を意味します。洗練された美しさと高級感を追求し、シンプルでありながら特別な存在感を放ちます。シルクの滑らかさや光沢、上品な色合いは心地よい印象を与え、日常を豊かに演出します。エレガントさは、タケツネが提案する上質なライフスタイルの象徴です。

匠

和

「匠」は、日本の伝統的な職人技術を重視したデザインを表します。熟練の職人たちが織り成す繊細な柄や質感は、和の美意識を感じさせ、心に響く作品を生み出します。また、日本の自然や文化を反映したデザインや色使いにこだわり、細部への配慮を大切にしています。

コーポレートロゴ コンセプト&ストーリー

Corporate Logo | Concept & Story



TAKETSUNE

株式会社タケツネのロゴは、輪奈ビロードのコート（着物）の形と「T」の文字をモチーフにしたデザインです。このロゴに使用される3つの色は、輪奈ビロードに使われる色と、滋賀県の長浜に関連する歴史から着想を得ています。

「紫」は、滋賀県の石山寺で『源氏物語』を執筆した紫式部にちなみ、彼女が訪れたとされる長浜市の塩津神社のエピソードに敬意を表しています。

「黄色」は、「近江商人」の繁栄と富を象徴する色として採用されました。近江商人が全国に商売を広げたことで、長浜市を含む地域社会の発展に大きく貢献した歴史があります。

「赤」は、滋賀や長浜の美しい紅葉に由来しています。特に長浜市の鶏足寺（けいそくじ）は紅葉の名所として知られ、その燃えるような赤色は地域の秋の風物詩です。この赤は、自然が織りなす壮麗な景観とともに、長浜の豊かな自然と文化を象徴しています。

TAKETSUNE

TRAJAN SANS PRO SEMIBOLD

TRAJANは、古代ローマの皇帝トラヤヌス（Trajan）に由来する書体です。トラヤヌス帝はローマ帝国の領土を最大に拡大したことで知られ、その偉業を称える記念碑がローマ市街地の中心に建てられました。この記念碑に刻まれた碑文がTRAJANフォントの原型となっています。

TRAJANフォントは、古代ローマの碑文に使われたエレガントで洗練された書体を基にしており、その力強く美しいフォルムは、現代においても映画のタイトルや公式文書など、格式が求められる場面で広く使用されています。

また、ビロード（天鵝絨）はイタリアで普及した背景があり、TRAJANフォントと同じく古代ローマにルーツを持つ素材です。その高貴な質感とTRAJANフォントの品格は、相互に親和性があり、共に歴史と伝統を感じさせる要素となっています。

コーポレートロゴ デザインパターン

Corporate Logo | Design Patterns

ロゴデザインは、下記のいずれかのパターンを基本として使用します。ただし、視認性の確保など、やむを得ない場合に限り、シンボルマークとロゴタイプを組み合わせ、それぞれのサイズを調整して使用することが可能です。

縦組



横組



シンボルマーク



ロゴタイプ

TAKETSUNE

コーポレートロゴ カラー

Corporate Logo | Colors

カラー



TAKETSUNE



DIC-N910
CMYK : 63, 63, 26, 0
RGB : 105, 95, 136



DIC-N727
CMYK : 44, 98, 76, 0
RGB : 146, 46, 65



DIC-N809
CMYK : 14, 26, 69, 0
RGB : 209, 177, 90



#1D142F
CMYK : 91, 97, 63, 50
RGB : 29, 20, 47

単色（カラー）



TAKETSUNE



任意の単色

モノクロ（黒）



TAKETSUNE



#000000
K : 0, 0, 0, 100
RGB : 0, 0, 0

モノクロ（白）



TAKETSUNE

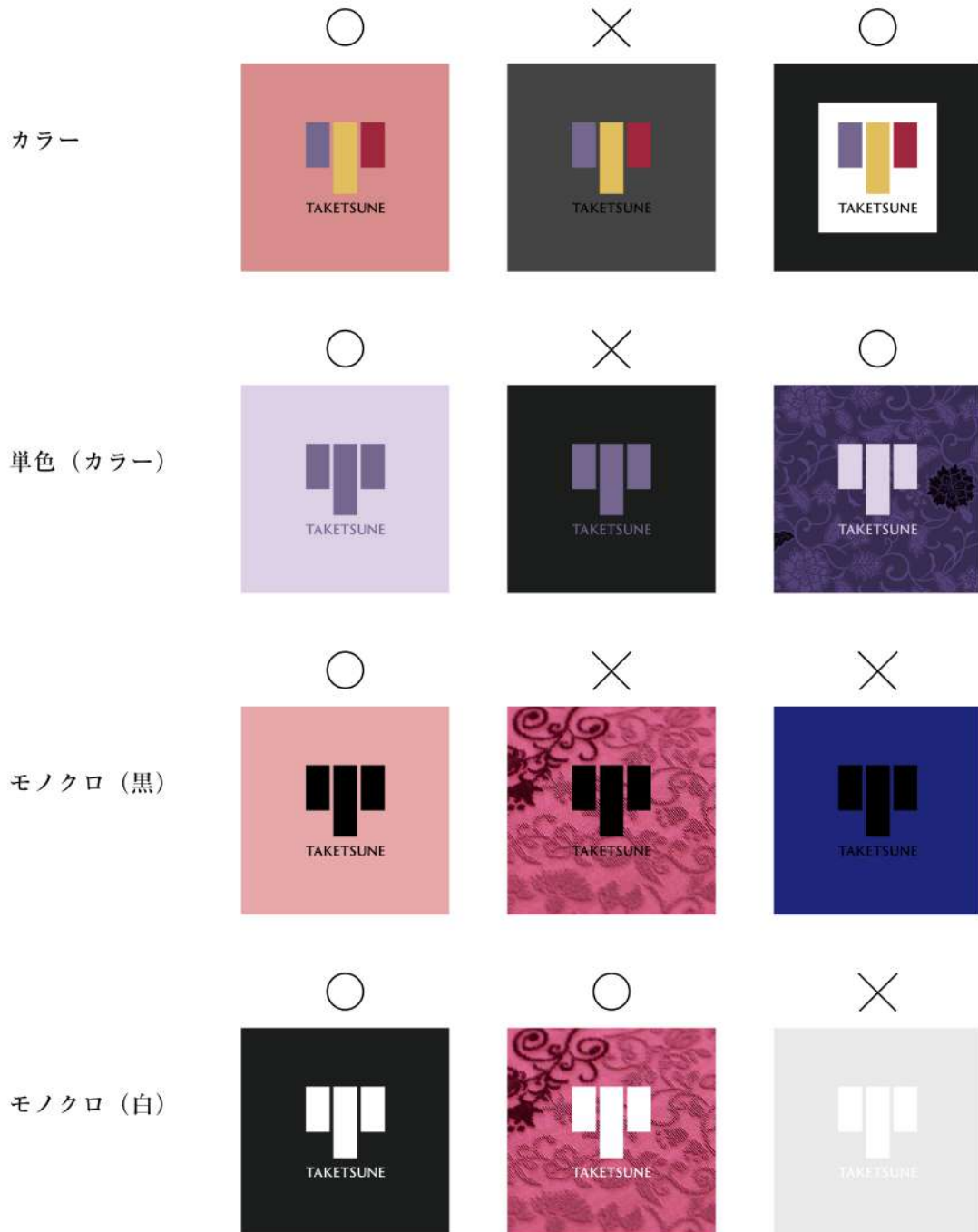


#FFFFFF
K : 0, 0, 0, 0
RGB : 255, 255, 255

コーポレートロゴ 背景色との関係

Corporate Logo | Relationship with Background Color

ロゴの視認性を維持するためには、背景色とのコントラストが重要です。背景色とロゴの色が近すぎると、ロゴが埋もれ視認性が低下します。十分なコントラストを確保し、ロゴが明瞭に見えるように配置してください。ロゴの色と背景色のバランスに注意し、常に明瞭で見やすい状態を保ちましょう。

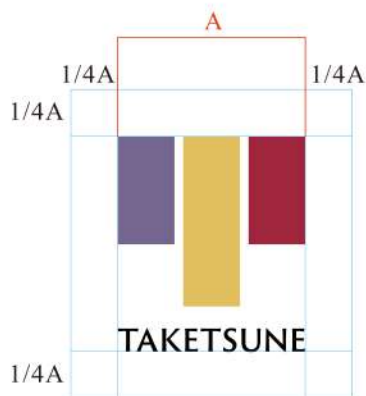


コーポレートロゴ アイソレーション

Corporate Logo | Isolation

ロゴの視認性とブランドの印象を守るためには、周囲に十分なスペースを確保する必要があります。これを「アイソレーション」と呼びます。ロゴの周囲には、以下に定義するスペースを確保し、アイソレーションゾーン内には他の要素を配置しないようにしてください。適切なアイソレーションを維持することで、どの媒体でもロゴが際立ち、効果的に機能します。

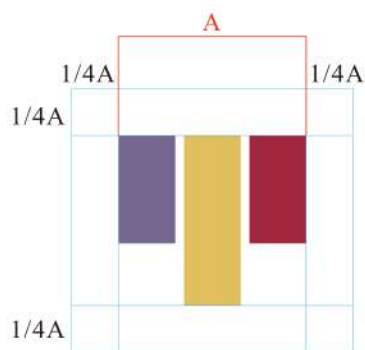
縦組



横組



シンボルマーク



ロゴタイプ



コーポレートロゴ 最小サイズ

Corporate Logo | Minimum Size

ロゴが小さすぎると、視認性が低下し、細部が潰れる恐れがあります。ブランドの一貫性を維持するため、ロゴには最小サイズの基準を設けています。以下に定義するサイズ以下での使用は、視覚的なクオリティを損ない、ブランドの認知度に影響を与える可能性があります。最小サイズを遵守し、ロゴの美しさとインパクトを保ちましょう。

印刷媒体

縦組



横組



シンボルマーク



ロゴタイプ

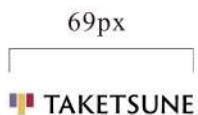


デジタル媒体

縦組



横組



シンボルマーク



ロゴタイプ



ブランドロゴ コンセプト&デザインパターン

Brand Logo | Concept & Design Patterns

シンボルである「W」のマークは、輪奈ビロードの織製過程を象徴しています。このデザインは、上下2枚の生地糸を通し、パイル（輪っか）が形成される様子を表現したものです。



ブランドロゴ カラー

Brand Logo | Colors

モノクロ（黒）



#000000
K : 0, 0, 0, 100
RGB : 0, 0, 0

モノクロ（白）



#FFFFFF
K : 0, 0, 0, 0
RGB : 255, 255, 255

ブランドロゴ 背景色との関係

Brand Logo | Relationship with Background Color

ロゴの視認性を維持するためには、背景色とのコントラストが重要です。背景色とロゴの色が近すぎると、ロゴが埋もれ視認性が低下します。十分なコントラストを確保し、ロゴが明瞭に見えるように配置してください。ロゴの色と背景色のバランスに注意し、常に明瞭で見やすい状態を保ちましょう。

モノクロ（黒）



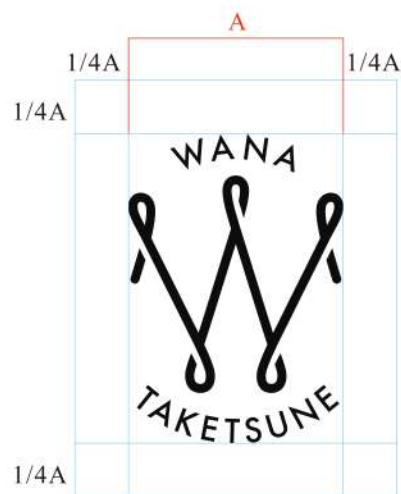
モノクロ（白）



ブランドロゴ アイソレーション

Brand Logo | Isolation

ロゴの視認性とブランドの印象を守るためには、周囲に十分なスペースを確保する必要があります。これを「アイソレーション」と呼びます。ロゴの周囲には、以下に定義するスペースを確保し、アイソレーションゾーン内には他の要素を配置しないようにしてください。適切なアイソレーションを維持することで、どの媒体でもロゴが際立ち、効果的に機能します。



ブランドロゴ 最小サイズ

Corporate Logo | Minimum Size

ロゴが小さすぎると、視認性が低下し、細部が潰れる恐れがあります。ブランドの一貫性を維持するため、ロゴには最小サイズの基準を設けています。以下に定義するサイズ以下での使用は、視覚的なクオリティを損ない、ブランドの認知度に影響を与える可能性があります。最小サイズを遵守し、ロゴの美しさとインパクトを保ちましょう。

印刷媒体



デジタル媒体



コーポレートロゴとブランドロゴの使い分け

Distinguishing Between a Corporate Logo and a Brand Logo

コーポレートロゴは、会社全体のイメージを表現し、企業の統一感を伝えるために使用されます。また、複数のブランドや商品を包括的にまとめる役割も担っています。一方で、ブランドロゴは、特定の商品やサービスにフォーカスし、その個性や価値を直接伝えるために使用されます。これら2つのロゴは異なる目的を持って設計されており、それぞれの適切な使用が重要です。



コーポレートロゴの使用例

- 会社のウェブサイトのヘッダー
- 会社の名刺
- 商品を入れる紙袋
- 広告や広報資料（例: 会社案内やプレスリリース）
- オフィスの看板や内装デザイン



ブランドロゴの使用例

- 商品のパッケージデザイン
- 商品に同梱するカード
- オンラインストアの商品ページ
- 商品専用の展示会ブースやポップアップショップのサイン

ブランドカラー

Brand Color

ブランドカラーとは、ブランドの視覚的なアイデンティティを表すために選ばれた色や色の組み合わせのことです。このカラーは、ブランドのメッセージや価値観、ターゲット層に向けたイメージを視覚的に伝える重要な役割を果たします。

錆桔梗（さびききょう）

DIC-N910



藁色（わらいろ）

DIC-N809



臙脂色（えんじいろ）

DIC-N727



上記3色は、ブランドロゴに使用されている3色と同じ意味を持ちます。

カラーデザインシステム

Color Design System

Primary Color



#71648A
C64 M64 Y29 K0
R113 G100 B138



#D9B65D
C18 M30 Y69 K0
R217 G182 B93



#98273B
C44 M96 Y74 K8
R152 G39 B59

Secondary Color



#D6D1E1
C19 M18 Y5 K0
R214 G209 B225



#A69CBE
C40 M39 Y10 K0
R166 G156 B190



#513C67
C79 M86 Y42 K6
R81 G60 B103



#3D2D52
C84 M91 Y50 K20
R61 G45 B82



#F7E8D4
C4 M11 Y18 K0
R247 G232 B212



#ECD5A1
C9 M18 Y41 K0
R236 G213 B161



#A78240
C41 M51 Y84 K0
R167 G130 B64



#624F23
C63 M65 Y99 K27
R98 G79 B35



#EAD4D8
C9 M21 Y10 K0
R234 G212 B216



#C67180
C23 M65 Y35 K0
R198 G113 B128



#7C1822
C49 M100 Y94 K26
R124 G24 B34



#4D0716
C59 M100 Y88 K53
R77 G7 B22

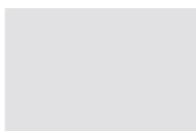
カラーデザインシステム

Color Design System

Neutral Color



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47



#1D142F
C91 M97 Y63 K50
R29 G20 B47

和文

H1 A-OTF リュウミン Pro M-KL 27pt

H2 A-OTF リュウミン Pro M-KL 21pt

H3 A-OTF リュウミン Pro M-KL 18pt

H4 A-OTF リュウミン Pro M-KL 15pt

H5 A-OTF リュウミン Pro M-KL 12pt

H6 A-OTF リュウミン Pro M-KL 10pt

p A-OTF リュウミン Pro L-KL 8pt

small_1 A-OTF リュウミン Pro L-KL 7pt

small_2 A-OTF リュウミン Pro L-KL 6pt

欧文

H1 Times New Roman Regular 27pt

H2 Times New Roman Regular 21pt

H3 Times New Roman Regular 18pt

H4 Times New Roman Regular 15pt

H5 Times New Roman Regular 12pt

H6 Times New Roman Regular 10pt

p Times New Roman Regular 8pt

small_1 Times New Roman Regular 7pt

small_2 Times New Roman Regular 6pt

Heading

行送り：フォントサイズの1.75倍
文字のトラッキング：25

Paragraph

行送り：フォントサイズの2倍
文字のトラッキング：10

Small

行送り：フォントサイズの1.75倍
文字のトラッキング：10

和文

H1 A-OTF リュウミン Pro M-KL 48px

H2 A-OTF リュウミン Pro M-KL 40px

H3 A-OTF リュウミン Pro M-KL 32px

H4 A-OTF リュウミン Pro M-KL 27px

H5 A-OTF リュウミン Pro M-KL 21px

H6 A-OTF リュウミン Pro M-KL 18px

p A-OTF リュウミン Pro L-KL 16px

small_1 A-OTF リュウミン Pro L-KL 14px

small_2 A-OTF リュウミン Pro L-KL 12px

欧文

H1 Times New Roman Regular 48px

H2 Times New Roman Regular 40px

H3 Times New Roman Regular 32px

H4 Times New Roman Regular 27px

H5 Times New Roman Regular 21px

H6 Times New Roman Regular 18px

p Times New Roman Regular 16px

small_1 Times New Roman Regular 14px

small_2 Times New Roman Regular 12px

Heading

line-height : 1.6;

letter-spacing : 0.8px;

Paragraph, Small

line-height : 2; letter-spacing : 0.8px;

グラフィックエレメント（輪奈グラム）

Graphic Element

グラフィックエレメントは、ブランドのビジュアルアイデンティティを強化するためのデザイン要素です。これらは、パッケージ、紙袋、封筒、ウェブサイトなど、多様な媒体で一貫して使用することで、ブランドの印象を統一し、認知度を高める役割を果たします。また、以下の3パターンを用途に応じて使い分けることができます。



パッケージ 通常バージョン

Package Standard Version

パッケージなどに使用するグラフィックエレメントは、基本的に白を基調としたデザインを採用しています。白生地をイメージしたこのグラフィックエレメントは控えめな印象を与えつつ、輪奈ビロードの上品さを表現しています。



パッケージ 特別バージョン

Package Special Version

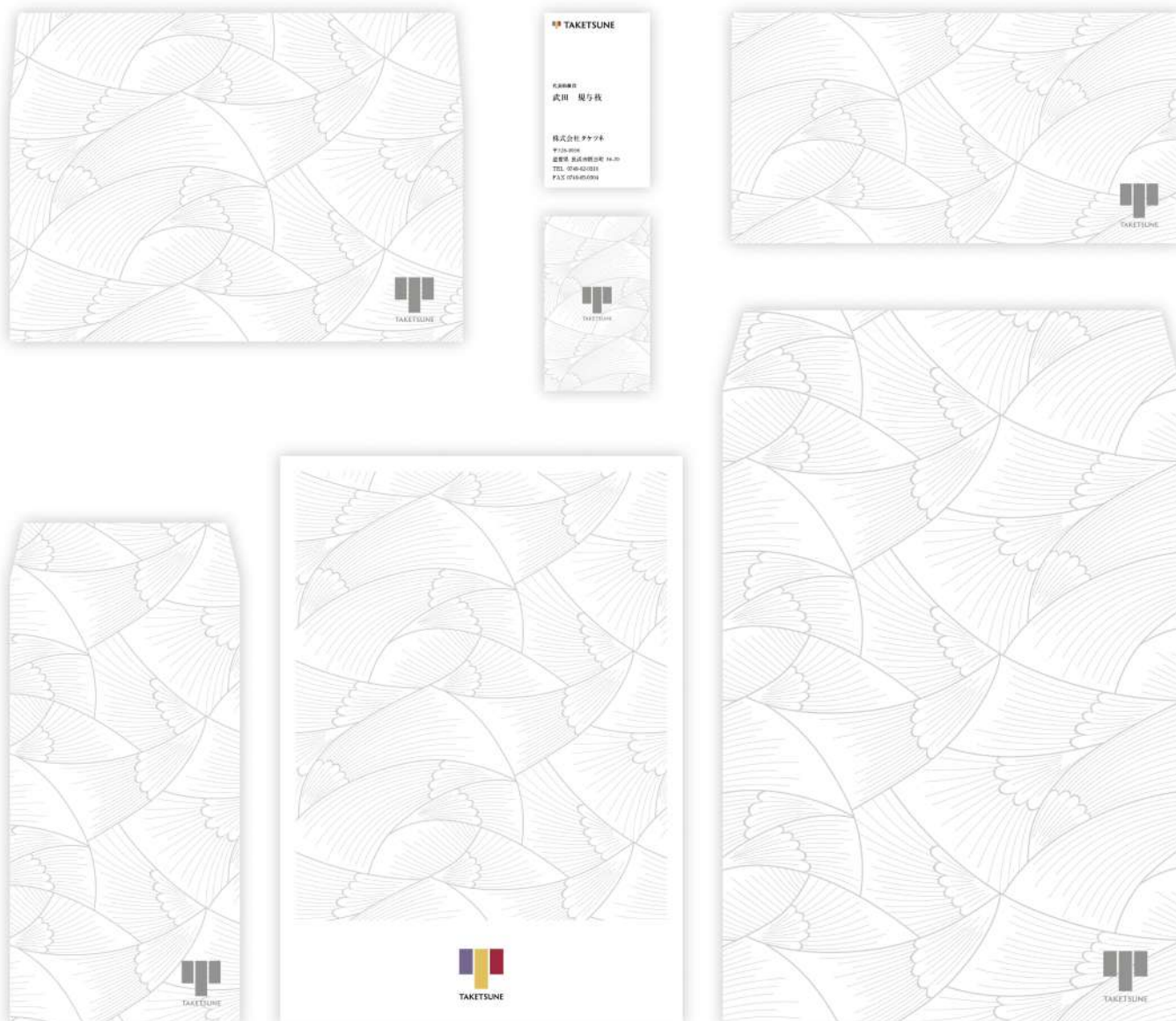
特別な商品やイベント用のデザインには、紫を基調としたものを使用します。
白を基調とした通常バージョンとは異なり、華やかさと気品を兼ね備えたデザインが特徴です。



印刷物 通常バージョン

Print Standard Version

パッケージなどに使用するグラフィックエレメントは、基本的に白を基調としたデザインを採用しています。白生地をイメージしたこのグラフィックエレメントは控えめな印象を与えつつ、輪奈ビロードの上品さを表現しています。



印刷物 特別バージョン

Print Special Version

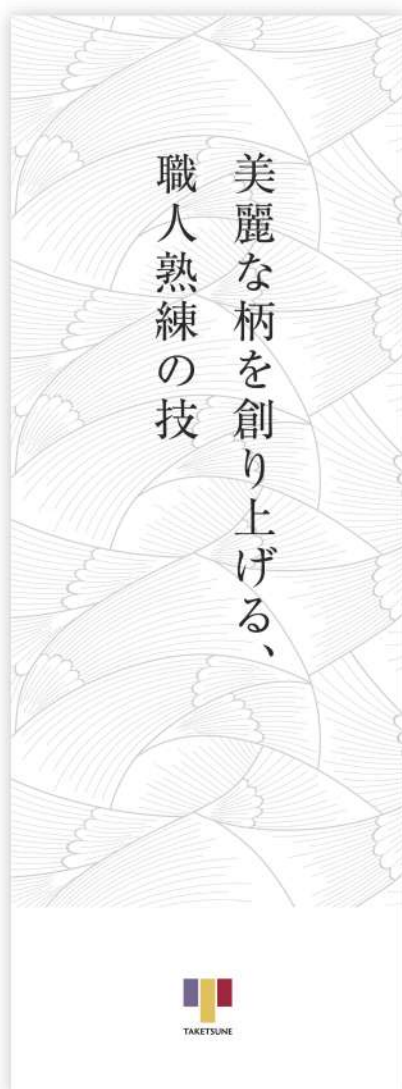
イベント用などの特別なデザインには、紫を基調としたものを使用します。白を基調とした通常バージョンとは異なり、華やかさと気品を兼ね備えたデザインが特徴です。



展示会 什器等の印刷物

Exhibition Items

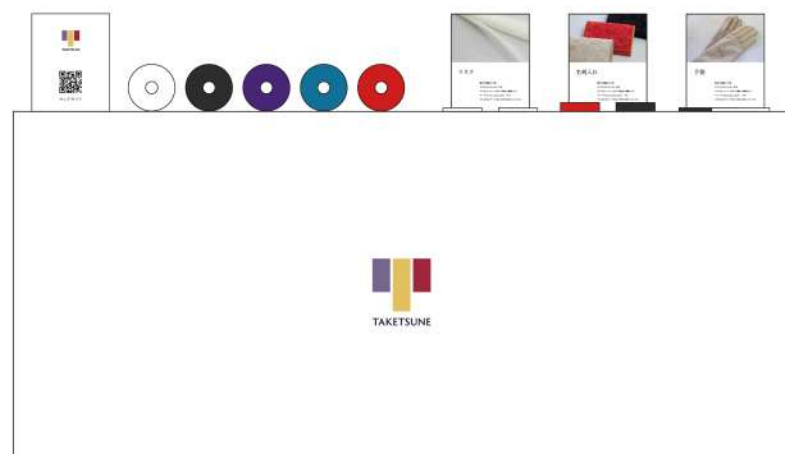
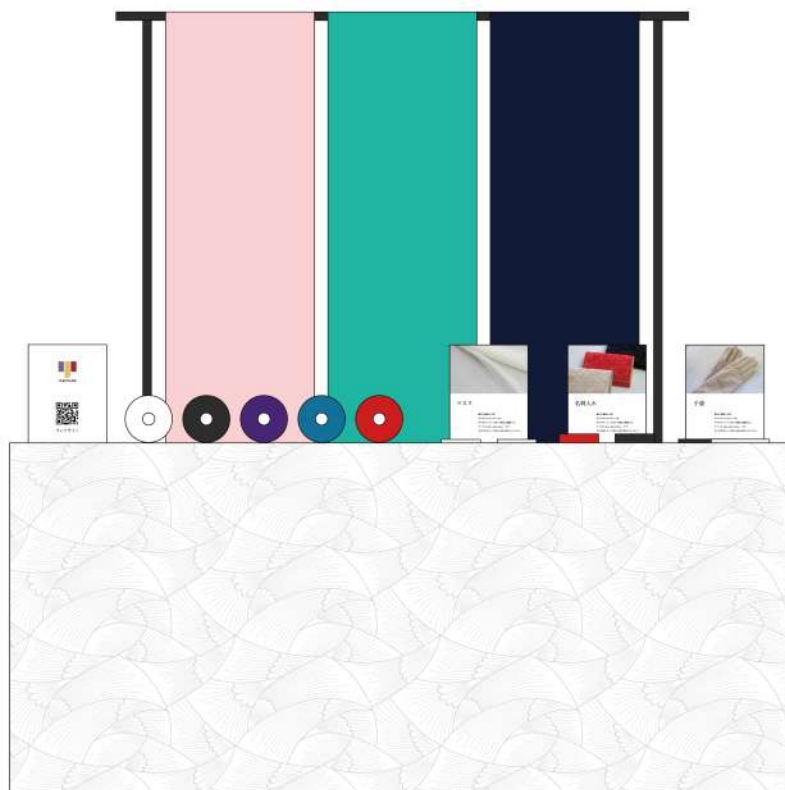
展示会ブースの壁面やタペストリーにグラフィックエレメントを取り入れることで、ブランドのアイデンティティを効果的に表現できます。



展示会 什器等の印刷物

Exhibition Items

催事等の展示会では、携帯性に優れた自立型タペストリーを活用し、輪奈ビロードの魅力効果を効果的に発信します。また、テーブルには輪奈ビロードの柄やロゴが印刷されたブースクロスを採用することで、ブランドの統一感を演出します。



デジタル媒体

Digital Medium

ウェブサイトやアプリケーションのデザインなどのデジタル媒体でも、背景やアクセントとして活用することで、ブランドアイデンティティを効果的に表現できます。

